

夫婦の手紙コンクール応募多数

このたび、全国に向けて初めて行なった『夫婦の手紙』全国コンクールが2月29日に締め切れ、目標を上回る千66通の応募がありました。

このコンクールは、天神坂にある「夫婦桜」を命名した記念に行なったもので、妻から夫、夫から妻への想いをつ

づつた手紙は、若い人からお年寄りまで、全国各地及び海外からも応募がありました。応募された作品は、実行委員会が審査され、5月には各賞の表彰式が行なわれる予定となっております。



留学生と異文化交流

2月14日から17日まで、中国、台湾、韓国から8人の留学生が、ホームステイで4日間、当町に滞在しました。ホームステイ受入家庭との交流をはじめ、松前高校の皆さんと、互いの国の生活習慣や若者についてなごやかな雰囲気です。

では児童たちが企画した交流会や給食と一緒に楽しむなど、積極的にコミュニケーションを図り、有意義な時間を過ごしていました。留学生は「松前の子供達はかわいしいし、給食もおいしかったです。」と大変喜び、友好を深めていきました。



南殿荘の特殊浴槽が新しくなりました

このたび、財団法人中央競馬主社会福祉財団（理事長小川諄）が南殿荘にある特殊浴槽の改修に対して助成をしました。

これは、中央競馬会所属の馬主が賞金の一部を拠出しあつて社会福祉に貢献しようとして

助成を行なっているもので、開所以来20年使用した浴槽が老朽化したものを今回修理改修したものです。新しくなった浴槽で入居者は気持ちよさそうに入浴していました。



災害が発生したときに備えて

3月14日、町立松前病院に災害対応型自動販売機が設置されました。

これは、災害時における飲料水の確保と平常時の地域防災力強化のため、町と北海道コカコーラボトリング株式会社が協定を結び設置されたも

ので、自販機に登載された電光掲示板により防災や地域の情報を発信するほか、災害時には自動販売機内の飲料水の無償提供も行えます。

4月には町民総合センターにも設置される予定となっております。

